

金沢城公園

金沢城は、前田家が加賀藩（現在の石川県とその周辺）統治時代に居住していた。この城は 1583 年に建立されたが、幾多の壊滅的な火事に遭ってきた。一番最近では 1881 年の火事である。しかし、いくつかの建物は、忠実に再築されている。

再建された建物には、兼六園と金沢城を見渡せる、2 つの櫓がある。菱櫓は、長方形というより菱形で、加賀藩の富と見事な工学技術を表している。2 つの櫓とそれに続く倉庫は、伝統的な木工技術で建てられているが、エレベーターと階段昇降機が備えられ、移動しやすくなっている。

城壁の内側にある芝生の広場は、市民と訪問者が寛ぎ、ゆったり過ごせるようになっている。伝統的な日本庭園である玉泉院丸庭園は、城の敷地内にある。

3 月から 12 月までの毎日と、1 月と 2 月の土曜には、ボランティアガイドによる、城内散策ツアーが無料で体験できる。